

服部躬治 （幼少り） 歌人。明治八年三月二十八日福島縣生れ、大正十四年二月六日歿（ハモ一七五）。國學院卒。明治二十六年落合屋文の淡香社に加入し、二十一年には久保緒之丞等とひめづち會を興して新派和歌運動の一翼を擔ふ。跡見女學校、明治大學に教鞭を執つた。小説家水野仙子の實兄。植物學者服部靜夫は長男、歌人服部直人は二男。著書『星月夜』（常盤 榴江 久保ふり吉 合著）、近香常觀編、明治二十二年四月八日大日本佛教青年會）、『戀愛詩評釋』（明治二十二年十一月）二十五日明治書院）、『測其土』（内題「めづづち」明治二十四年七月一日白鳩社）、『草笛』（合著）紫苑會編、明治二十四年九月二十八日大倉分店）、『新女子美術文』（明治二十九年十一月五日實文館）、（春秋）『多々歌選』（選）、明治四十四年五月十五日成美堂書店）等。